

「在宅医療介護の普及に向けて」～ICTを活用した情報共有～

(平成 27 年度 在宅医療連携拠点事業)

地域包括ケアを推進するために、在宅の現場では 24 時間 365 日、患者の生活の視点に立った多職種多機関の連携が必要で、情報を共有するために連絡ノートなどを活用して工夫しているのが現状ではないでしょうか。近年、急速に普及しつつあるスマートフォンやタブレット端末の登場、クラウドサービスの浸透により、在宅分野における ICT を利活用した連携は今後大きく広がっていくと考えられます。今回、在宅死と幸福論について考える機会と在宅医療介護の質的向上や情報共有の効率化を目的とした、多職種多機関の協働のための ICT について紹介します。

- 1、日 時 平成 27 年 9 月 19 日（土）14：00～16：30（受付 13:30～）
- 2、会 場 和歌山県勤労福祉会館プラザホープ 4 階ホール
〒640-8317 和歌山市北出島 1 丁目 5-4 7 電話 073-425-3335
- 3、対象者 在宅医療介護に関わる専門職等
- 4、定員 220 名
- 5、お申込み 別紙申込書にて平成 27 年 9 月 5 日（土）までに FAX をお願いいたします。

◆プログラム

14:00～14：15	開会 主催者挨拶 医療法人裕紫会 中谷病院 院長 西野 伸夫 来賓挨拶 和歌山市健康局 保健所長 永井 尚子 氏
14:15～15：00	●第 1 部 講演 『在宅死と幸福論』 座長：和歌山市医師会 理事 野村 康晴 氏 講師：医療法人裕紫会中谷病院 在宅診療部長 末本 浩基
15:00～15：10	休憩
15:10～16：20	●第 2 部 在宅医療介護連携システム「AI. Home Care」の紹介 ・システムの利用状況 中谷病院在宅医療連携拠点事業部 橋本 道弘 ・AI. Home Care の紹介 アイネット・システムズ株式会社 マネージャー 村上 淳一 氏
16:20～16：30	事務連絡 医療法人裕紫会中谷病院 在宅医療連携拠点事業部
16:30	閉会

【主催】 医療法人裕紫会 中谷病院

【後援】 和歌山市医師会、和歌山市歯科医師会、和歌山市薬剤師会、和歌山県理学療法士会
和歌山県作業療法士会、和歌山県言語聴覚士会、和歌山県訪問看護ステーション連絡協議会
和歌山県介護支援専門員協会、和歌山県歯科衛生士会、和歌山医療社会事業協会（予定）

【問合先】 医療法人裕紫会中谷病院 在宅医療連携拠点事業部

電話 073-473-2863 （担当：上野山、橋本）

医療法人裕紫会 中谷病院 在宅医療連携拠点事業

平成 27 年 9 月 19 日（土）研修会参加申込書

◆テーマ：「在宅医療介護の普及に向けて」～ I C T を活用した情報共有～

会場：和歌山県勤労福祉会館プラザホープ 4 階ホール

（本紙に必要事項をご記入の上、F A X にてお申込みください）

〔申込先〕 F A X （ 0 7 3 ） 4 7 3 - 0 8 6 4 中谷病院 在宅医療連携拠点事業部

〔申込締切〕 平成 27 年 9 月 5 日（土）必着

〔参加定員〕 2 2 0 名

●貴施設名

●所在地

●T E L F A X

●連絡担当者氏名 部署

【参加申込者】

ふりがな 氏名	部署名	職種

ご意見などありましたらご記入下さい

＊申込書に記載された個人情報は、本研修会の実施以外の目的には利用いたしません。